

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改憲阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

HPサイト http://www.kenpoukaigi.gr.jp

本号 2 巻 第 3 0 7 号

2 0 1 1 年 9 月 1 2 日

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

明日から臨時国会

憲法審査会始動許さず、憲法を復興に生かそう！

野田内閣は、自らの行動で「民主党の看板をかかげた自民党と中身を同じくする内閣」＝財界直結、アメリカ直結内閣であることを次つぎ明らかにしています。それは、民主・自民・公明の「3 党合意」の遵守を確認して、翼賛体制で臨むことを表明するとともに、経団連会長との会談で、税と社会保障の一体改革、消費税の増税を約束し、自公時代の「経済財政諮問会議」と同様の「国家戦略会議」を設置すること、オバマ大統領との電話会談（9 月 1 日）では日米関係の深化・発展を表明、民主党政調会長が訪米し、重大発言を行なう（7 日＝別項）などあからさまな言動によって示されています。

憲法審査会始動強行のねらい 臨時国会冒頭の衆参両院の構成で、憲法審査会の会長以下委員の選任が強行されようとしています。

野田首相の信念は改憲 既に「速報」で紹介した以外にも野田氏は、「ニッポンまるあらい」（2000 年総選挙公約）「8 つの基本目標と 30 の政策提言」の「第一策」で「新憲法の制定を提唱する」など早くから改憲を主張しています。

前原誠司政調会長 武器使用自由化などを主張 こうした野田首相（民主党代表）のもと、前原政調会長は 7 日、ワシントンでの講演で、「自衛隊とともに行動する他国軍隊を急迫不正の侵害から防衛できるようにする必要がある」と PKO（国連平和維持活動）5 原則の見直しとともに、「武器輸出 3 原則は見直すべき」と発言しました。また日米同盟についても、「日米の軍事力相互運用性向上のため、自然災害から武力攻撃事態まで共同対処の準備が必要」とし、普天間基地の「移設」問題では、辺野古の新基地建設を確認した「6 月の日米 2+2 の合意を履行するため努力する」などとしました。自衛隊の海外での武力行使、アメリカとの共同行動などの集団的自衛権行使は、前原氏の持論とはいえ、野田内閣のもとで、憲法の解釈変更をアメリカで公約する民主党政調会長の姿に批判と不安が広がっています。臨時国会での争点の一つとして説明、発言の撤回が求められます。

13 日 5・3 憲法集会実行委員会が院内集会

5・3 憲法集会実行委員会は 13 日、下記のように「憲法審査会を始動させるな、憲法を震災復興に生かせ！9・13 緊急院内集会」を開きます。多数のご参加を呼びかけます。

「憲法審査会を始動させるな、憲法を震災復興に生かせ！9・13 緊急院内集会」

日時 9 月 13 日（火）午後 4 時～5 時

会場 衆議院第 1 議員会館第 5 会議室（午後 3 時 30 分から入館証配布）

スローガン 全ての原発からの撤退を！全ての大地震被災者の救援を！／普天間基地即時撤去・辺野古新基地建設反対！／南西諸島への自衛隊基地建設反対！／国会議員の比例区定数削減反対！ 増税反対！

2011年憲法講座 9月30日に迫りました

東日本大震災・福島第1原発事故から6ヵ月、日米安保60年(9月8日が旧安保条約締結の日でした)の今、また野田新内閣の誕生のもとで、開催する2011年憲法講座に関心と期待が高まっています。

主催は、憲法会議と神奈川憲法会議、埼玉憲法会議、千葉県憲法会議、東京憲法会議です。

復興に憲法をいかすうえからも、二つの矛盾する法体系から脱却して、憲法にもとづく社会・政治・経済・外交を築いていくためにも、新内閣のアメリカ・財界直結ぶりの危険性を解明するためにも、この憲法講座で学びあいましょう。

2011年憲法講座実施要項

◇日時 2011年10月1日(土) 午後1時～4時30分

◇会場 明治大学駿河台キャンパス1012号教室(リバティタワー1階)

◇講師とテーマ

講座① 清水修二福島大学副学長「憲法の視点で震災・原発・復興を考える」

講座② 和田進神戸大学教授「日米安保と憲法・平和主義」

特別講座 日本共産党国会議員(要請中)「国会報告—憲法・比例定数削減をめぐる情勢」

◇資料代 1000円(学生500円)

◇申し込み 電話、FAX、メールなどで上記憲法会議へ。折り返し受講票を送ります。

【訂正】前号9月7日付「憲法しんぶん」速報版は、**306号**でした。